



令和5年度 関川小学校グランドデザイン

教育目標 ゆたかな心 たくましい体 すすんで学ぶ 関川の子

関川村の教育振興基本計画(2021~25)
 「ふるさと関川を愛し、誇り、発展させるひとづくり」
 I 一人一人の個性や能力を伸ばす教育の推進
 II 誰もが等しく豊かな教育を受けられる環境の整備
 III 児童生徒が安全に安心して学べる学校づくり
 IV 生涯学び活躍できる環境づくりと文化の振興

中教審答申「令和の日本型学校教育」
 ○全ての子どもたちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」
 ・多様性、包括性を高め、教育の機会均等を実現する
 ・学校における教育DXの推進

校訓 強く 正しく 美しく

【 目指す子どもの姿 】
 自分を大切にし、
 まわりの全ての人と環境に
 やさしくできる子

学習指導要領
 ○持続可能な社会の創り手となる児童の育成
 ・社会に開かれた教育課程の実現
 ・主体的・対話的で深い学びの実現
 ・カリキュラムマネジメントの充実

令和5年度 新潟県 学校教育の重点
 ○ふるさとへの愛と誇りを胸に、夢や希望を持って粘り強く挑戦し、未来を切り拓いていける、たくましいひとづくり
 ・児童生徒が主役の授業づくりの推進
 ・いじめをしない、許さない、命を大切に
 する意識の醸成

ESD（持続可能な社会の担い手を育てる教育）を基盤とした学校教育とSDG sの達成に向かう教育課程の編成

今年度の重点1 多様な個性を認め合う心の育成

今年度の重点2 SDG sの視点に立った問題解決型学習の充実

努力点 ① 実効性のある防災教育の充実

努力点 ② 教育DXによる業務改善の推進



ESDの推進のための方策と評価

<教育課程への位置づけと実施>

- 課題解決型の学習の実施
 - 主体的な課題把握による学習の実施数
- SDG sの視点に立った授業の実施
 - 各学年のESD単元計画の実施率

<共生社会実現へ向けた取組>

- 人権教育、同和教育、防災教育の実施
 - 年間計画に位置づけた学習の実施率
- 多様性理解教育の実施
 - 年間計画に位置づけた学習の実施率

<児童の行動変容の促進>

- SDG sの認知度向上
 - SDG sに対する意識、興味・関心
- 児童の主体的な実践
 - 児童一人一人の行動計画と行動変容

自ら考え学び合う子ども(知)

【 成果目標 】

- 学習の内容が分かる
 - 単元末テスト(国語・算数)の平均点が全国平均より高い
- 自分の学びについて振り返る
 - アンケートで90%以上
- 自分で目標を立てて家庭学習を行う
 - 強調週間で肯定的評価90%以上

人も環境も大切に子ども(徳)

【 成果目標 】

- 自己肯定感(自分にはよいところがある)を高める
 - 学校評価アンケートで80%以上
- 自分から進んであいさつができる
 - 学校評価アンケートで70%以上

心身の健康増進を図る子ども(体)

【 成果目標 】

- 持久走で個人が設定した到達目標
 - 到達目標の達成率で70%以上
- 就寝時刻を守り、朝食を食べる
 - 学期末の自己評価で、就寝と朝食が共に80%以上

【 ふるさと学習 】 地域の「人・もの・こと」との交流による「感動」「協働」「貢献」(生活科、総合的な学習の時間)

【 世界に誇る生活習慣の確立の実現 】 低学年書道科 → 書道を通じた精神性の向上

【 関川村 世界に誇る生活習慣の確立 】

姿勢正して。1にあいさつ 2に返事。靴をそろえて椅子入れる。箸と鉛筆正しく使う。

○体育協会

地域や関係団体との連携・協働

○地域コーディネーター

○関川村適応指導教室「陽だまり」

○民生委員・児童委員

○スクールカウンセラー

関川村学校運営協議会(CS)

○各種ボランティア

○地域学校協働活動「関川村地域こども応援隊」

○関川村社会福祉協議会

○関川村公民館 他